安心生活創造事業推進検討会

第7回·H23.10.20

資料4



中央共同募金会資料

共同募金を活用した財源確保の取り組み

はじめに

安心生活創造事業では、3原則の一つとして「地域の基盤支援を支える安定的な地域の自主財源確保に取り組むこと」となっている。これは、国庫補助期間終了後も事業が継続できるようにするために、公費や保険料、利用料に加え、第4のポケットとして寄付金や賛助会費等を募ることが財源確保の考え方として出されている。そこで、共同募金による財源確保の取り組みについて報告する。

- 1. 安心生活創造事業における共同募金を活用した財源確保の状況
- 2. 「地域の新たな支え合い」を構築する募金の実施
- 3. 「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」の実施

1. 安心生活創造事業における共同募金を活用した財源確保の状況

(1) <u>寄付を募ることによる財源確保</u>⇒自動販売機や募金箱の設置などにより寄付を受ける仕組みを進めている。

【事例】

- ・千葉県 鴨川市社会福祉協議会 自動販売機による寄付
- 愛知県 高浜市社会福祉協議会 自動販売機による寄付
- ・神奈川県 逗子市社会福祉協議会 募金箱設置による寄付
- * 自動販売機や募金箱の設置による寄付を募っているが、大きな財源確保にはなっていないのが実情である。また、逗子市は募金箱設置に関して「福祉協

カ店」の開発を進め、地域の商店・企業など74か所が本事業を応援してもらう 仕組みを作っている。

今後、本格的に寄付を募るには、関係者や利用者が地域の方々に本事業の必要性を訴えるとともに、本事業への趣旨に賛同をいただき、寄付につなげることが大きな課題である。

(2) 共同募金会からの助成による財源確保→当該市町村組織から県共同募金会への申請により助成を受けている。

【事例】

(21年度)

・宮崎県 美郷町社会福祉協議会 地域福祉活動車両の整備 999.000円 (22年度)

北海道 福島町社会福祉協議会 安心サポート電話事業 50.000円 (23年度)

- •秋田県 大仙市社会福祉協議会 安心生活創造事業 100.000円
- •新潟県 三条市社会福祉協議会 地域活動支援事業 400.000円

* 今後、国の予算措置が切れるにあたって、共同募金会からの助成を検討する市町村もあるが、助成を受けるだけでなく募金運動への参加や運動を通じて安心生活創造事業を広めるなどの取り組みが課題である。また、これまで、共同募金会から住民参加による日常生活支援事業(見守りや買い物支援)などへ助成を受けている推進市町村団体もあり、それとの連動や見直しなどを進めることも必要であると思われる。

2. 「地域の新たな支え合い」を構築する募金の実施

(1)広島県共同募金会では、平成21年度より全国に先駆けて共同募金運動の実施期間(10月1日から12月31日)を翌年の3月31日まで拡大し、地域の「新たな支え合い」を実現するための取り組みとして①地域テーマ募金 ②社会課題解決プロジェクト募金を実施している。

① 地域テーマ募金 (地域活動支援プロジェクト)

- ・「あなたの意志ある募金が笑顔あふれる地域社会をつくります」をキャッチフレーズに、地域の「新たな支え合い」を確立する取り組みとして各地域の社会福祉協議会等の主導のもと「地域テーマ募金」を展開している。寄付者が使い道を指定できる使途選択募金(ドナーチョイス)を活用している。
- ・参加団体は、その活動資金を調達するため、地域課題を広くアピールしながら活動 の必要性を訴えるとともに赤い羽根募金への協力を呼びかける。この使途選択募金 などが共同募金会を通じて各団体の活動資金として助成される。

②社会課題解決プロジェクト募金

- ・「社会的な課題解決プロジェクト」は、 喫緊に解決しなければならない社会的な課題の解決のための支援活動などを進めている団体の参加のもと「社会的な課題解決プロジェクト」を実施している。
- ・参加団体は社会的な課題解決の必要性を広くにアピールしながら、活動の必要性 を訴えるとともに赤い羽根募金への協力を呼びかける。この使途選択募金などが共 同募金会を通じて各団体の活動資金として助成される。

なお、二つの募金では、各団体が集めた募金と合わせて共同募金会からも助成するマッチングギフトの仕組みとなっている。

「社会課題解決プロジェクト」と「地域テーマ募金」の状況

	社会課題解	決プロジェクト	地域テ	ーマ募金
	平成 21 年	平成 22 年	平成 21 年	平成 22 年
参加団体	10 団体	15 団体	5 団体	10 団体
募金額	26,055,849 円	17,510,660 円	3,071,519 円	5,342,820 円
助成金交付額	40,863,736 円	21,305,922 円	4,675,412 円	12,712,856 円

- * 平成 21 年度地域テーマ募金の目標額は総事業費の 1/3
- の金額を目標額として設定している。
 - (2) 安心生活創造事業の趣旨にあるように、地域の住民にとって必要なサービスを継続的実施するためには、その財源も、公的な助成だけでなく、地域住民が主体的に確保することが不可欠である。また、地域ごとの課題に柔軟かつ迅速に対応するサービスを維持するためには、地域の課題を共有し、それに賛同する仕組みを構築することが重要であり、公費や利用料等と効果的に組み合わせて運用するとことが求められている。
 - (3) この募金の仕組みは、10月1日から12月31日までの共同募金に加え、新たな募金財源が確保されるとともに、地域課題の発見や地域で活動している団体など資源を把握・活用し、地域活性化等も視野に入れた財源づくりに取り組むことができる事例である。

安心生活創造事業においても共同募金が財源確保の手法だけでなく、地域課題を 社会にアピールする場であり、共感する人々が寄付により参加できる仕組みとして 活用していただきたい。また、活動する団体間の連携が生まれるなどのメリットも大 きい。

3. 「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」の実施

(1) 中央共同募金会では、災害時における支援事業として①被災者への「災害義援金」の受け入れと②「災害準備金」の運用を行ってきたが、このたびの東日本

大震災においては、厚生労働省の後援を得て、被災者のために活動するボランティア・NPOへの支援金として③「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」を 実施している。

東日本大震災は、かつてない長い支援活動が必要となり、そこで大きなチカラになるのは、被災地で活動をつづけるボランティア・NPO の人たちである。被災者に寄り添い、協力し合い、復旧・復興に向けて継続的に支えていくためには、「支える人を支える募金」が必要である観点から実施している。

- ① 募集期間 平成23年3月14日 から平成24年3月31日まで
- ② 目標額は50億円。
- ③ 募金額 2,942,807,716円(10月14日現在)

4 助成件数 : 決定額

	応募件数	決定件数	助成決定額
第1次	125 件	102 件	2 億 142 万円
第 2 次	297 件	222 件	3 億 2,946 万円
第3次	405 件	288 件	3 億 5,132 万円

- (2) この募金では企業からの大口の寄付を始め、多くの個人からの寄付が寄せられている。それは、このたびの震災が、被害が極めて甚大であり、深刻な事態であることから被災者への支援だけでなく、被災された方々への救援や支援活動にはボランティアグループやNPOの活動の必要性を感じ、また、応援したいとする意志の反映である。
- ・「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」は、「被災した人々をボランティアや NPOなどが、被災地の人々と協力し合い、様々な活動を共に取り組み、人々のつ ながりをはぐくみ等、被災地域コミュニティの再興に向けて市民の力を高める」事業 という視点を大切にしている。

- ・このような理解が広がり、こうした活動を資金面で支援したいとすることから多くの募金が寄せられたもので、このたびの震災におけるボランティア活動の必要性や寄付文化を広げていく契機としたい。
- ・また、このように「支える人を支える募金」は、安心生活創造事業における 取組みと通じるものである。災害時の取り組みは、日ごろの地域課題解決に 取り組む活動や住民同士のネットワークが重要であり、日常的な取り組みは 災害支援と通じるものととらえられる。先の災害では、地域における日常の 災害対策として助成していた活動が生かされた事例もある。

◆江田島市大君地区のとりくみ

化率が好%にのぼる地区であり、平成25年 育所が統合により閉鎖されるなど、近年、

しかし、逆境の中にあっても、まちを良 くしたい気持ちはどこにも負けない自信の あった大君自治会が、地区のために「なん とかせにゃいけん!」と立ち上がり、地区 の青年団、女性会等の各種団体による「大 君まちづくり協議会(以下「まちづくり協 議会」という)」を設置したのが平成3年4 月。協議会活動の事業費確保のため、折か ら募集を開始していた広島県共葬の本会に よる「地域テーマ事業募金」の募金テーマ 募集に対し、江田島市社協から「元気な街 江田島市 輝け大君! 創設事業」として



独自の募金活動を工夫したのでした。

熱心な募金活動の結果、募金額は協議会 活動に必要とする100万円の総事業費を ほとんどまかなう97~、043円にのぼり ました。平成 3年度の、 通常の共同募金運 動期間における大君地区全体の募金額が **2万円あまりでしたので、この「地域テーマ** 事業募金一の実績は驚異的といえます。



地域で工夫した 独自の募金活動の力! (従来の組織や募金方法 のみに頼るのではなく)

驚異的な募金額の大きな秘密は、「まち のりB達」の助力。まちづくり協議会では、 500枚印刷した郵便振替用紙つきチラシ 統合以前の小学校の同窓会名簿を頼り に、手分けしてダイレクトメールとして送 付したのです。

の万円のうち

い万円は、
ふ るさとのために寄せられた、全国にちらば



地域のつながりを利用した 「個人募金」の輪をひろげる

助成により実施される活動は、廃校と なった小学校の佼舎に常設サロンを設置す ること、住民自らが相談員を務める「よろ ず相談室」を設置すること、防災拠点とし て整備すること、校庭に芝生や桜の木を植

地域テーマ事業募金を利用した、 地域住民主導型のまちづくり活動

22年1月から3月末まで広島県

なお、このふたつのプロジェクトは、

地にちらばる「個人」を対象にした募金を実施していくという、

これまでの募金方法とは全

「輪」に巻き込みながら、

ここでは広島県共

成21年度共同募金運動の実施状況から、

ーマ事業募金」と共同募

金改革モデル事業として実施された「社会課題解決プロジェクト」に

また同時にそれは、助成団体(市町村社協・NPO) というねらいをもった試みであることがわかります。

のみ認められた共同募金運動の拡大期間に、毎年の運動とは分けた

の募金と助成に

「県域」

このふたつのプロジェクトの優れた点は、

し、トフポートつます

目し、県共募主導で活性化を図ろうとした点にあります。

かたちで展開し、多額の実績を上げたものです

はなしを、江田島市社会福祉協議会 金田洋二さん

江田島市の陸の玄関口大君地区は、高齢 3月、地域の核であった地区の小学校・保 地域力が目立って弱まってきている地域で した。

応募をしたのでした。

じてひろしま

チャイルドライン

にお金が入る》と

いうことで、寄付

したお金が実際にき

ちんと生かされてい

るのだという寄付する

側の信用を得ることが できているのを実感しま

まちづくり協議会活動との

「役場のせいじゃ、ではもう通用せん!」 住民による住民主体のまちづくりに対する 機運がかつてないほど高まっていた大君地 区は、地域テーマ事業募金活動に、文字ど おりまちじゅうわき立ったといいます。ひ とりひとりの不自由は、住民みんなで解決 しなければならない、と、住民自らで協議会

え、住民が集まれる場をつくり、そこで小 学校の運動会にかわる「住民運動会」を行 うことなど、「地域の核」を住民の手で存

続させるためのさまざまな活動です。 「地域の核」を維持するため に本当に必要な活動に助成 (テーマの説得性) (:)

江田島市社協の金田さんは言います「社 協として、共同募金の地域助成で地域課題

めないのですね。今回の事業は、県共算が ドンと特定の事業に対して100万円とい う多額の助成を担保してくれた重点事業を、 住民を巻き込む募金活動を伴ってテーマ的 に支えたもので、課題やつかいみちが見え やすく、募金活動に住民の協力も得やす かったのだと思います。この事業に触発さ れ、市内の、同じような地域課題を抱える 他地区でも「わしらも負けとれん」という ような雰囲気が高まってきていますので、 市社協としても、来年はこの活動をもっと

広く実施していければと思っています。 共同募金を用いた 地域課題解決の「輪」



という内

上げ方式」で募り、県共募と参加NPO団体が連携してともに募金活

広島県共募が

また、「社会課題解決プロジェクト」

3,267,862円)

動を行い、募金額プラス県共募のマッチング額を助成する、

容です(平成21年度は県内10団体と実施。

ふたしのプロジェクトの

地にちらばる「個人」

いずれも、「県域助成の内容を活性化させながら、実績増も図る」

題を解決するプロジェクトを募集、県域助成により助成をあらかじめ

担保しつつ、市町独自の募金活動も促し、募金額

「地域テーマ事業募金」は広島県共募が平成19年度から行って いるもので、県内の市町社会福祉協議会を対象に、区域の地域課

ボアロ

に応じて助成を上







にとりくむ場合、事業ごと、地区ごとの公 平性を保っため、どうしても1件あたりの 助成額は絞られる傾向にあります。いきお い、地区を巻き込んでの募金活動などは望

社会課題解決プロジェクトによる 嘟得斯響

特定非営利活動法人ひろしまチャイルドライン 子どもステーションのとりくみ



ひろしまチャイルドライン子どもステーション特定非営利活動法人 理事長 上野和子さん

プロジェクトの活動は、「我々自身が共 同募金として募金活動を行う」ということ です。募金活動の訪問は、つながりのある 企業や団体など、日頃からやりとりのある 先から何いました。その際、訪問先では募 金した金額に県共募がマッチングをして助 成されるという仕組みを説明し、「ひろし まチャイルドラインに確実にお金が入るし くみなので、協力してほしい」という呼び

その際の反応として興味深かったのが、 「助成を受ける団体から直接寄付の依頼に

かけを行うようにしました。

驚くべきものがあります。《共同募金を通

来られると、つかわれ方にも納得がいく」 と言っていただいたことです。つかいみち がはっきりしており、企業の意志を示しや すいこのプロジェクトのような募金活動は、 企業にとっても社会貢献として協力しやす い形なのだと感じました。



「助成の受け手」による 募金活動のもつ《説得性》

といっても、やはり共同募金の名で募金活 動を行うことのネームバリューと信用度は

2年前にこの活動を始めたころは、会社 などに資金の援助を依頼しに伺っても 「チャイルドラインとは何か」というとこ ろで留まってしまって進まない! お金集 めの大変さを思い知った経験があります 共同募金の名で募金をすることで、社会福 祉や、地域のためにつかわれているのだと いうことまでは理解してもらえるわけです ね。共同募金と協働して募金活動をするこ とで社会課題の啓発と解決をめざす、とい うのが今回のプロジェクトの趣旨ですが、 「共同募金はNPOの味方だ」ということ

す。つかいみちを我々NPO自身の言葉

で明らかにしつつ、共同募金として寄付を

共同募金のもつ

《信頼性》を生かす

 (\cdot)

募る。相乗効果は想像以上でした。



が実感できましたね。

《協働》は、共同募金・NPO それぞれの長所を生かして

そのようなかたちで、チラシを中心に葬 金活動を行い、gooo枚チラシを配った うち、「50件応じていただいて、2、 000、て30円の募金が得られたのです から、応じてくださった1件あたりの金額 はかなりなものにのぼります。そのことも 驚きでした。



特定のテーマに関心のある 層に絞った「個人募金」の試み →-件あたり寄付額-万円超-

また、郵便振替の写しはちゃんといただ きまして、お礼状をお送りしました。継続 した協力をいただく上で、寄付者の信頼を つなぐことは市民活動に必要不可欠ですが、 このプロジェクトを通じて寄付者との関係 構築もできたと思っています。

最後に、チャイルドラインの活動者として 全国の共同募金会の皆さんにお願いがあり ます。それは、今回と同じようなしくみで チャイルドラインと共同募金が手を組んで、 全国でのキャンペーンがやれないか、とい うことです。チャイルドラインにとっては、 活動の啓発や事業費の確保に非常に大きな 力となります。そして共同募金にとっても 募金のつかいみちについて、住民にある種 のイメージをいだいてもらうことにもつな がるのではないかと思います。双方、得る 所がたくさんあるのではないでしょうか。

「寄付の文化」といいますが、寄付を通 じて自分の意志を社会に反映させるしくみ (文化) をつくる、その先駆けといえるの が今回のプロジェクトであり、今後この試 みをもっと広げていければ、と思っています。



寄付を通じて自分の意志を 社会に反映させるしくみづくり

○県域活動による募金と助成の活性化 策について、次号では宮崎県共同募金 会による「みやざき宅配便」のとりくみ をご紹介します。





あなたが応援したい団体を 選んで募金ができます。

広島からはじまる新しい「ささえ愛」 ~社会課題解決プロジェクト~

「あなたの意志ある募金が、 笑顔あふれる地域社会をつくります。

社会課題解決プロジェクトは、ニート、自殺、虐待、ホームレスなど、 緊急の社会的課題を解決するための活動をしているNPO団体を、 寄付者が使い道を指定できる使途選択募金(ドナーチョイス)に よって支援する募金です。

> 赤い羽根は 「助け合い」 「思いやり」 「しあわせ」 のシンボルです。



じぶんの町を 良くするしくみ。

募金のながれ

下記の15団体から、応 援したい団体を選ぶ。 ※詳しい活動内容につい ては各団体のチラシをご 覧ください。

3) 応援する 郵便局備え付けの払 込用紙(青色)に応援し

窓口にて払込む。

募金はあなたが選ん だ団体のサポートに たい団体名と必要事 使われます。 項を記入して、郵便局

社会課題解決プロジェクト参加15団体



NPO法人 コーチズ

(広島市) [問]TEL.082-503-5039 http://www.npo-coaches.org



地域の高齢者の引きこもりと介護予防

【活動内容】 地域を回って、コミュニティーをつくり、皆で楽

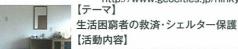
しく行える体操教室事業の運営

【募金の使い道】地域を訪ねて実施する、楽しい体操教室を無料で行う事 や、地域で活躍できる指導者の育成のために活用します。



反貧困ネットワーク広島

(広島市) 【問】TEL.082-227-8181 http://hinky.exblog.jp/ http://www.geocities.jp/hinky_hiroshima/



弁護士や医療・福祉等専門家の連携による 生活相談・救済、シェルター保護

【募金の使い道】住まいを失った方やDVから逃げてきた方に緊急宿泊所 を提供していますが、常に満室のため、更に拡充します。



NPO法人 ひろしまチャイルドライン子どもステーション

【問】TEL.082-233-8655



http://www.hiroshima-childline.org/ 子どもに笑顔と安心を!

【活動内容】 18才までの子どもの話を電話(フリーダイヤル) で毎日聴く活動

【募金の使い道】子どもがかけるフリーダイヤルの電話代に使います。 携帯電話でかけてくる子どもが多く、100円で3分話ができます。



社会福祉法人広島いのちの電話

【問】TEL.082-221-3113 http://www.enjoy.ne.jp/~hll/



【テーマ】 生きようね。ひとりぼっちで悩まずに。

【活動内容】

自殺予防を目的に、年中無休で、助けを求めてい る人たちに電話で対話していくボランティア活動

[募金の使い道] 「眠らない相談電話」活動を継続させるために、厳しい財政状態 を安定化させ、ボランティアによる"自殺対策事業"を充足させていきます。



NPO法人 ホッとる一むふくやま 【問】TEL.080-3127-4375

http://ww52.tiki.ne.jp/~soseisha/hotroom/



【テーマ】 DV被害者の支援とDVの根絶 【活動内容】

電話・面接相談、同行支援、シェルター、自助グ ループ、就労支援、啓発活動

【募金の使い道】性暴力被害に対応できるスタッフの養成教育に、また被 害者が駆け込めるシェルターの維持・運営のために使います。



NPO法人あなたが救う・救命救急広島 【問】TEL.082-257-5456

http://www.npo-kkh.com/

【テーマ】 いのちを救う。あなたが救う。 【活動内容】

心肺蘇生法の普及啓発により一人でも多くの命 を救うことを目指す

【募金の使い道】AED講習会の開催と、心肺蘇生法のマニュアル配布、 蘇生人形の無料提供を行います。



EFT広島 (NPO法人 心の救急箱 申請中)

(広島市) 【問】TEL.082-253-7753 http://www.mikan123.com/bokin.htm



--マ] 重圧やストレスに対しての精神的なケア 【活動内容】

人が心の平安を取り戻すため自分で簡単に できる精神的ケアの実践普及啓蒙活動

【募金の使い道】心が軽くなる老え方や方法の無料講座開催と各職場や状況 学校、家庭環境に応じて行う出張講座、個別セッションの提供に活用します。



NPO法人 もちもちの木

【問】TEL.082-272-2701



http://blog.canpan.info/mochimochinoki/

【テーマ】 喜びや悩み共有しませんか? 【活動内容】

カラフルな心の人たちが自然と集まってくる 町と人を育てる安らぎの場づくり

【募金の使い道】 園芸福祉活動、認知症、引きこもりやニートの支援、子育 て支援、ふれあいサロン、地域食堂、ボランティアバンク等に活用します。



NPO法人 **あいあい広場**

(福山市) 【問】TEL.084-962-3452



地域に開かれた障がい者施設の整備 【活動内容】 障がいがある人達への働く場の提供と、地域の 中で暮らすための援助

【墓金の使い道】リサイクル活動を通じて、より深い絆で地域とつながる 為にリサイクルステーションを設置します。



ピピオ子どもセンター

(広島市) 【問】TEL.082-221-9563



見上げてごらん、あなたの空だよ!

【活動内容】 居場所のない子どもの緊急避難から自立に 向けてシェルターの運営

【募金の使い道】シェルター運営のために必要な子どもの生活費、スタッフ の人件費、家賃などに使われます。



NPO法人 コミュニティリーダーひゅーるぼん

(広島市) 【問】TEL.082-831-6888 http://www.hullpong.jp



こどもたちの笑顔と未来のために

【活動内容】 こどもの育ちの支援、障がいのある人の支援、 まちづくり活動、ボランティア育成支援

【募金の使い道】こどもたちの育ちをトータルに支援するこどもセンター の機能を持った拠点建設のために、使わせていただきます。



NPO法人 イーハート

(広島市) [問]TEL.090-8069-6305

http://npo-e-heart.org



孤立した子どもたちを救い社会人に育てる活動 【活動内容】 虐待等で孤立した子どもに安心した生活(衣食

🥡 住・学び・雇用)を提供する活動 【募金の使い道】虐待等で親元で生活できない、孤立した子どもたちを受け 入れる自立援助ホーム「清水家」(厚労省事業)の維持運営の為に活用します。



NPO法人三次おやこ劇場

(三次市) [問]TEL.0824-63-1745



📜 【テーマ】 不登校の子どもサポート

《【活動内容】 不登校の子どもの居場所(フリースクール)運営

【募金の使い道】子どもの居場所の運営費(家賃、水道光熱費、書籍・文具 費、ボランティアスタッフ交通費、謝金)に使います。



近畿大学工学部スポーツコミュニケーション同好会 (東広島市)[問]090-2861-7005



【テーマ】 学生による社会課題解決への試み 【活動内容】

▲ 広島県内の高校生と協働でNPO団体を紹介 **するラジオ番組を制作・放送**

【募金の使い道】ラジオ番組の制作費および学生による社会活動イベント の開催費に使います。



社会福祉法人 広島修道院

(広島市) [問]TEL.082-261-1356

子どもたちが地域とつながる 【活動内容】

http://www10.ocn.ne.jp/~shudoin/

児童福祉施設(児童養護施設·乳児院·保育園)

【募金の使い道】児童養護施設で生活している子どもたち、地域の子ども たちが、和太鼓・野球・サッカーに取り組むための環境整備をします。

[お問合わせ] 社会福祉法人 広島県共同募金会 社会課題解決プロジェクト実行委員会 〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館 TEL 082-254-3282 FAX 082-254-1975



平成22年度 地域テーマ募金 参加団体一覧

N	参 加 団 依 名	谷離
	禁	似施
	【タイトル】 第2弾!「輝け! 大君」創設事業 【事業概要】 昨年、地域の核であった小学校・保育園が統合により が懸念された大君地区は、前年度から「大君まちづくり域住民主導型のまちづくり事業の先駆的モデル事業と	りなくなり、地域力の低下 り協議会」を発足させ、地 して活動を展開していく。
7	社会福祉法人 ひとは福祉会 【タイトル】 長田地域フードサポート事業 【事業概要】 向原町長田において、地元食材と地域振興会の活力を有効に活用し ービスを行っていくことで、高齢者福祉と障害者福祉が融合した形で サルな地域作りを目指す。	安芸高田市社会福祉協議会を有効に活用して、配食サび融合した形で、ユニバー
	熊野中学校・組曲「筆の都くまの」保存会	熊野町社会福祉協議会
က	【タイトル】 熊野中学校・組曲「筆の都くまの」の継承 【事業概要】 熊野中学校は、「地域文化の伝承と創造」をテーマにして、 に、全校で取り組んでおり、これからも、この組曲を継承し	承: して、組曲「筆の都くまの」
3	熊野東中学校・東中ソーラン保存会	熊野町社会福祉協議会
4	【タイトル】 熊野東中学校・東中ソーランの継承 【事業概要】 熊野町の伝統文化である「彼岸船」を「東中ソーラン」に組み入学校の伝統の継承と、地域との交流の活性化に向けた取り組みを行	ン」に組み入れ、熊野東中 取り組みを行う。
	特定非営利活動法人 家族と教育を考える会	福山市社会福祉協議会
ſΟ	【タイトル】 被虐待者の支援【事業概要】① カウンセリング・サポート事業② 自助グループ運営事業	

No.	参加団体名	節
	広島太鼓友の会	安佐南区社会福祉協議会
9	【タイトル】 広島地太鼓を未来に伝えたい 【事業概要】 安西中学校区の小・中学生を中心に、広島に千年以上 「広島地太鼓」を絶やさぬように、「広島地太鼓保存会」 習を行っていく。	さい 広島に千年以上前から受け継がれてきた 島地太鼓保存会」の指導のもと、今後も練
	山陽高等学校•地域連携委員会	西区社会福祉協議会
~	【タイトル】 音楽活動を通じた地域との連携と活性化 【事業概要】 山陽高校は、これまで郷土の文化や芸能の良さを伝がに取り組み、地域と連携して、小・中学校や公民館、まこれから、新たに、吹奏楽での演奏活動を通じて、地	活性化さを伝えるために、和太鼓の演奏 民館、お祭り等で演奏してきた。て、地域と連携し、活性化を図る。
	青少年育成東広島市民会議	東広島市社会福祉協議会
∞ ∞	【タイトル】 東広島の伝統・文化継承応援プロジェ/ 【事業概要】 東広島市内の小・中学校を対象として、各地域で取動に対する活動支援を行う。特に、平成23年度は、れる中央中学校の伝統・文化活動の創造に向けて、重	受プロジェクト 各地域で取り組んでいる伝統・文化活 3年度は、西条中学校から分離新設さ 向けて、重点的に支援していく。
	庄原市社会福祉協議会 ボランティア実行委員会	上原市社会福祉協議会
0	【タイトル】 一人でも多くの人が庄原で輝くために 【事業概要】 ① 知的障がい者の生活力をつける活動"障がい者日 ② 信頼できる婚活"ブライダルサポートセンター" ③ ひきこもり対策"グッバイひきこもり"	軍くために "障がい者日常生活応援事業" トセンター" 7"
	青壮会	具市社会福祉協議会
10	【タイトル】 学童対象の手作り玩具工作の普及活動 【事業概要】 地域の小学校での工作教室、こども祭りなど市の大型イベント会場で作物室と遊び体験、公民館等での玩具展示と遊び体験などに取り組む。	型イベント会場での玩具工はどに取り組む。

平成22年12月10日 社会福祉法人 広島県共同募金会